

おがわ

議会だより
チェック・アンド・バランス



議長・副議長はじめ
議会構成を決定

町民の声を町政に8人が一般質問 P. 11

No. 77

2015.12.1

実りに感謝（下里3区地内）



議長・副議長はじめ議会構成を決定

一途に一心に、町政の発展のために努めます

議長就任のごあいさつ



副議長 柴崎 勝

議長 根岸成美

去る9月臨時会において、議員各位のご推举をいただき、議長の要職に就任させていただきました。不偏不党・公正无私の立場を堅持し、円滑な運営に傾注する所存です。

また、住民の代表である議会の役割・機能をいかんなく發揮し、進行する人口減少や少子高齢化等の課題を解決に向けて、町執行部とともに尽力いたします。

一途に一心に、さらなる町政の発展と、住民のご負託にお応えできるよう努めます。

変わらずのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

9月の改選を経て、新たなメンバー構成で歩み始めた小川町議会。議会ってどんなところ？ どんなことをやっているの？ 星夢ちゃんが気になった仕組みや役割を解説します。

常任委員会

小川町議会では議会委員会条例に基づき、総務・経済建設・厚生文教の3つの常任委員会を設置しています。議員は必ずいずれかの常任委員会に所属します（任期2年）。

それぞれ所管する事務事業の調査・研究を行ない、議案及び請願等を審査します。

比企広域市町村圏組合議会

小川町・東松山市・滑川町・嵐山町・川島町・吉見町・東松山市・桶川市・滑川町・嵐山町・ときがわ町・東秩父村の8市町村の議会から選出された18人により構成されています。

消防・救急業務、斎場の管理運営、介護障害審査会にかかる議会です。

埼玉中部資源循環組合議会

小川町・吉見町・東松山市・桶川市・滑川町・嵐山町・ときがわ町・東秩父村の8市町村の議会から選出された20人により構成されています。なお、川島町も新たに加入の予定です。

人口27万人の新可燃ごみ処理施設建設・運営にかかる議会です。

小川地区衛生組合議会

小川町・滑川町・嵐山町・ときがわ町・東秩父村の5町村の議会から選出された12人により構成されています。

可燃物・不燃物などのごみ処理と、し尿処理にかかる議会です。

議会運営委員会

3常任委員会から委員長ほか1人を選出し構成されています（6人）。

- ・議会の運営
- ・議会の会議規則・委員会条例等
- ・議長の諮問

に関する事項を協議します。

島崎 隆夫
高橋さゆり
大戸 久一
柴崎 勝
高瀬 勉
戸口 勝
副委員長
副委員長
副委員長
副委員長
副委員長
副委員長

松本修三
議会選出監査委員

根岸成美・戸口 勝
根岸成美・笠原 武
根岸成美・戸口 勝
山口勝士

比企広域市町村圏組合議会議員
根岸成美・戸口 勝
高橋さゆり・島崎隆夫

小川地区衛生組合議会議員
根岸成美・戸口 勝
高橋さゆり・島崎隆夫

議会運営委員会

所管課：町民生活・健康増進・福祉介護・子育て支援・学校教育・生涯学習
厚生文教常任委員会
戸口 勝
松本 修二
金子 美登
田中 照子
副委員長
高橋さゆり
委員長
高橋さゆり
副委員長
照子
前列
後列

所管課：環境保全・産業観光・建設・都市政策・水道
経済建設常任委員会
松葉 幸雄
柴崎 勝
笠原 規弘
井口 亮一
大戸 久一
副委員長
副委員長
副委員長
前列
後列

所管課：総務・政策推進・税務・会計
総務常任委員会
高瀬 勉
山口 勝士
宮澤 幹雄
島崎 隆夫
副委員長
副委員長
副委員長
前列
後列

議会だより
おがわ 第77号

今定例会は、平成 26 年度一般会計ほか各会計決算の認定を中心に、平成 27 年度一般会計及び特別会計補正予算・条例の改正・人事案件など 18 件を審議。全て認定・可決・同意しました。なお一般質問には 8 人の議員が登壇し、当面する諸問題について町の見解や対応をただし、政策提言を行ないました。



- 評価できること**
- ① 税収の増加 (特別収納対策室・コンビニ収納の効果等)
 - ② 特別土地保有税の整理 (下里地内の山林を公売し収入増が図られた)
 - ③ 小川赤十字病院の改築・運営を支援 (医療体制の充実)
 - ④ 町立保育園の遊具を更新
 - ⑤ 国指定史跡となった下里青山板碑製作遺跡群の保存・活用
 - ⑥ 町ホームページのリニューアル (アクセス数: 年 5000 件 → 20 万件)
 - ⑦ 駅北側整備事業が進む (北口整備のために測量を実施)



平成 26 年度
一般会計歳出決算総額 105 億 9800 万円

大型決算

平成 26 年度は、細川紙のユネスコ無形文化遺産登録をはじめ、下里青山板碑製作遺跡群が国指定史跡になるなど明るい話題が続きました。決算総額も 14 年ぶりに 100 億円超。規模・事業内容ともに充実したものとなりました。一方で、

執行率 96%

を認定

高齢化や若年層の人口流出を背景に財政運営は依然として厳しい状況です。ここでは、実績や関心が高い事業をピックアップ。議会が注目・指摘した事業を中心に紹介します。

課題と考えること

- ① 地方債 (借金) の借り入れが増加 (現在高は過去最高の 101 億円)
- ② 各基金 (貯金) の取り崩しが増加 (基金残高の減少)
- ③ 不用額が多い (2 億 2150 万円が使われなかった)
- ④ 企業立地支援条例の施行に伴った効果がみられない
- ⑤ 働く世代の女性支援がん検診の受診率が低い (子宮頸がん 17% ・ 乳がん 40%)



審議議案と議員の賛否

町民の声を町政に

一般質問席

次ページ

町政をただす

一般質問とは、議員が町の仕事について、町長の考え方や意見を求め、事柄をただしたり、議員や町民の意見などを述べることをいいます。議員1人の持ち時間は75分に定めており、議会だよりでは、このやりとりを要約して報告しています。

今議会では、8人の議員が一般質問を行ないました。



議員名	笠原亮	井口規	田中照	高瀬勝	松本修	金子美	松葉幸	大戸隆	島崎勝	柴崎幹	宮澤勝	戸口根岸	根岸成美	審議結果
議案名	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
町道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
個人情報保護条例の一部を改正する条例制定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
事務手数料条例の一部を改正する条例制定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
埼玉中部資源循環組合を組織する地方公共団体の数の増加及びこれに伴う規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成27年度一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成27年度国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成27年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成27年度介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成27年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成27年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 可決
平成26年度一般会計歳入歳出決算の認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 認定
平成26年度国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 認定
平成26年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 認定
平成26年度介護保険特別会計(保険事業勘定)歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 認定
平成26年度下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 認定
平成26年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 認定
平成26年度水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 認定
教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	- 同意

※(○は賛成、×は反対、△は欠席)議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します

小川町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定に対する意見・要望書を提出

現在町では、まち・ひと・しごと創生法の施行を受けて、地方創生に向け具体的な施策を示した今後5年間の計画である「小川町版総合戦略」を策定中です。議会は執行部に対し、下記事項の実現を求めて、意見・要望書を提出しました。

- 戦略目標を達成するための機構改革を実施すること
- 小川和紙(細川紙)を核とする観光拠点を整備し、資源活用を促進して稼ぐ力を醸成すること
- 有機農業をはじめ「農業の6次産業化」を推進し、自立支援策と雇用を創出すること
- 若い世代の心に響く結婚、出産、子育て支援策を推進して定住を促進すること
- まちなか市街地の活性化のために、「空き家」「空き店舗」の利活用と新規出店の起業を支援すること

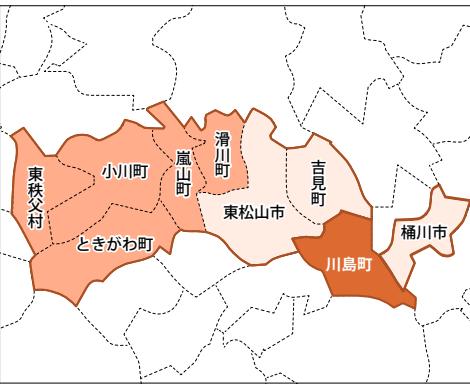
問 個人情報が不当に利用された場合にわかるのか。また、町民にとって何か便利になることがあります。

答 マイナポータル制度⁹を使用して、自分の個人情報がどの事務処理や窓口の対応等のスピードアップが図られると思います。

マイナンバー制度の影響は個人情報保護条例

条例の制定改正(主な質疑)

埼玉中部資源循環組合



問 川島町がこの時点での加入を申し込んできた理由は。

答 川島町は川越市に申し入れを行なっていましたが、川越市での新たな処理施設の供用開始は平成45年、川島町の計画は平成38年と開きがあり、今回こちらに加入の申し出を行なったということです。

問 川島町の加入による当町のメリット・デメリットは何か。

答 メリットは費用分担をする団体が多くなることで、デメリットは処理量等が増えることです。

川島町の加入は

消防・救急・斎場・ごみ・し尿処理等の議会報告

比企広域市町村圏組合議会

(消防・救急業務、斎場の管理運営、介護・障害審査会)

平成27年8月26日に第2回定例会が開催されました。

平成26年度一般会計ほか、各特別会計の決算の認定をはじめ、平成27年度一般会計及び特別会計補正予算・条例の改正・人事案件など15件を審議。全て可決・同意しました。

全会計の町負担金は、おおむね5億2000万円。そのほとんどは、消防費の4億9000万円となっています。また、大きな動きとして、平成31年度の供用開始をめどに東松山斎場の改築事業が進めています。

埼玉中部資源循環組合議会

(可燃ごみ処理)

平成27年8月17日に定例議会が開催されましたが、上程された議案はありませんでした。一般質問者は1人で、その内容は、今後の建設費抑制についての質問でした。

管理者である吉見町新井町長の答弁は、「広域化による運営費の大幅減と無駄な経費をかけない基本姿勢で進めていく、同時に建設地周辺地域の皆様に理解を得ることが大事である。現状は、その要望を伺い図面化した程度で、どのような施設をつくるかの段階ではない」とのことでした。

また、新たに川島町の加入申請について報告がありました。

小川地区衛生組合議会

(ごみ処理、し尿処理)

平成27年8月19日に第2回定例会が開催されました。

平成26年度一般会計決算の認定と、平成27年度一般会計補正予算を審議。原案のとおり認定・可決しました。

現在、中爪地内の焼却施設は老朽化が著しく、平成26年度は、維持管理費に約1億円かかりました。

平成33年度の供用開始を目指して動き始めた新たな組合の経過を見守りながら、当組合の今後のあり方や役割について考えていく必要があります。

マイナポータルとは、別名「情報提供等記録開示システム」といい、インターネット上で個人情報のやりとりの記録が確認できるようになります。平成29年1月から利用できる予定となっています。

高校生医療費・小中学生給食費無料化を現在のところ考えていません



笠原 武 議員

子どもは国の宝・町の宝、大事にしましょう
これからが正念場、気を引き締めてまいりましょう

質問 子どもの貧困問題になつていて、その対策の一環として「高校生の医療費」と「小中学生の給食費の無料化」を実施したらどううか。

答弁 政策推進課長 現在のところ考えていません。今後高校生医療費の無料化については、少子化対

策の一環として対象年齢等の検討は行なつておらず、町独自の調査はしていません。今後、移住町民と力を合わせた取り組みは。

質問 町の活性化、特に空き家対策と町の自然を生かした観光事業について、町民と力を合わせた取り組みは。

答弁 都市政策課長 空き家について町独自の調査はしていません。今後、移住

その他他の質問

- ◎自衛官募集問題と小川町上空飛行の米軍専用機問題
- ◎地域住民生活等緊急支援のための交付金
- ◎デマンドバス(タクシー)

いきたいと思います。



高瀬 勉 議員

欲しかったなあ……

地方創生事業
プレミアム付き商品券の効果は消費喚起につながりました

質問 販売時の対応と判断は適切ですか。不正等の報告は。

答弁 産業観光課長 数多くの町民の方々におこたえでござるよう、敷地等の広さを備える町内5カ所の町施設を確保しました。また、確実な販売方法として直接販売を選択し、準備を進めました。

質問 利用対象外の9項目は守られたのか。不正等の報告は。

答弁 産業観光課長 購入限度額や

質問 発行時期が6月月中旬であつたことか

答弁 産業観光課長 がつたと考えています。今後は県内だけでも、夏商戦や七夕まつりでの消費喚起に効果があつたと考

質問 事業の振り返り。

答弁 産業観光課長 事業の振り返り。

質問 事業の振り返り。

広島平和式典報告会に工夫を検討していきます



高橋さゆり議員

質問 每年、中学生を広島の平和式典に派遣しているが、その生徒全員で報告会を開催できないものか。

答弁 原稿用紙3枚程度の感想文を閲覧できるように展示¹²しています。「広報おがわ」にも参加した全員の感想文を載せています。

質問 戦争遺跡を残し、後世に語り継ぐことが大切だと思うが、当町の考えは。
答弁 生涯学習課長 当町では5カ所に地下壕群があつたことがわかつていては崩落の危険性があり、保存活用は慎重に判断していく必要があります。小川和紙が



原爆死没者慰靈碑に献花する中学生

井口亮一議員

まちづくり 公共交通網形成計画の進捗は



質問 政府は、まちづくりと一体的に進める特徴づけた「公共交通網形成計画」を作成することにしている。町は計画作成を進めていくが、どのように進捗しているのか。

答弁 都市政策課長 第1回地域公共交通網活性化協議会を開催し、役員や規約を定め、当町における公共交通の現況と課題について説明しました。今後は計画の素案

質問 非核平和都市宣言の町らしい展開をしなきゃ

こと。
答弁 生涯学習課長 風船爆弾の気球紙などに利用され、小川高等女学校の生徒や大河国民学校の児童までが、気球紙の張り合わせ作業に動員された事実などとあわせ、地下壕群がつくられた歴史的事実を戦争を知らない世代に語り継ぎ、平和の大切さを改めて知っています。

まちづくり

町道119号線、寒沢坂の道路改良を急ぐべし

雨水の処理や落石に対する防護柵等を検討します



金子美登議員



9月8日の寒沢坂の様子

質問 去る9月9日（水）台風18号の豪雨により、小川町下里地内から嵐山町遠山へ抜ける幹線道路、通称寒沢坂のH鋼で土砂防止柵をしてあるすぐ上が大量に崩れた。地元は危険性を見合はせているが、ほかの車は何も気づかず通行している。

そこで、①ほかの箇所も崩落の危険があるが、対策は講じないのか。②地元で平成22年4月の日曜と平日の2日間、交通量調査をし

答弁 建設課長 今後の通行安全のために、道路に流れ出る雨水の適切な処理、落石等に対しては防護柵及び注意喚起などを考えております。②

て提供したが、生かされているのか。③川のまるごと再生事業での箇所を車も通るが、遊歩道としても使うという極めて危険な判断をした。双方とも解決することを考えなかつたのか。

我が町再発見 かこうてん 「火光天の火祭り」



飯田神社は「琴平様」の通称で知られています。160段の石段のある高台に鎮座しています。その本殿の後ろの大きな石碑に、赤い大きな「火光天」という、何か神秘的で真っ赤な文字が目に入ります。これが火光天です。



火光天の祭りは飯田神社秋の例大祭前日の宵祭り。昔は、当番が明け方まで火をたいて祈願する「火祭り」でした。子どもたちもその晩は神社に泊まることが許されて楽しみにしていました。

祭典は夕方6時、宮司の祝詞奏上の後、火光天のろうろくから大きなろうそくに分火し、高く積まれたソダマキ(ナラ・クヌギなどの雑木)に総代長が宮司から受け取ったろうそくの火を点けます。パッと燃え上がる炎に取り巻く氏子たちの心も燃え上がります。

かさはらていじ
飯田神社副総代長 笠原貞次



編集後記

今定例会から議会体制が新しくなり、編集を担当する議会広報発行特別委員会の構成も新しくなりました。

議会と住民をつなぐ横の糸になりたいと考えています。温かな豊かな小川町をつくるための一助となれるように努力していきます。

編集委員 島崎隆夫



読む人の立場に立って、わかりやすい、いい議会報にしたいと思っています。編集委員みんな張り切っていますから、ほら、いいものができたでしょう。ご意見、遠慮なくお寄せください。

編集委員 笠原 武

委員長として送り出す初めての議会報。編集中は、悪戦苦闘・試行錯誤の連続でした。30～80歳の最強メンバーが集結。今まで以上に議会報から目が離せませんよ。

編集委員長 高瀬 勉

町民の皆さんに議会をより身近に感じていただきたいとの想いの中、私達のできる唯一の情報発信誌として、議会の様子を分かりやすく工夫した紙面づくりをしてまいります。

編集委員 戸口 勝

昔の夢は新聞記者でした。1年生らしく、それぞれの想いをありのままに伝えていきます。

編集委員 笠原規弘

何もかも新米の1年生です。編集副委員長という立場で委員長を助けながら、町民の皆様に読みやすい・わかりやすい議会報をお届けできるよう頑張ります。

編集副委員長 田中照子

おがわ No.77

小川町議会だより 77号
平成27年12月1日発行

発行：埼玉県小川町議会 編集：議会広報発行特別委員会
〒355-0392 埼玉県比企郡小川町大字大塚55番地
TEL 0493-72-1221 FAX 0493-74-6877
<http://www.town.ogawa.saitama.jp/kurashi/gikaiinfo>

議会広報発行特別委員会

議長 根岸 成美
委員長 高瀬 勉
副委員長 田中 照子
委員 戸口 勝
委員 笠原 武
委員 島崎 隆夫
委員 笠原 規弘

議会を傍聴してみませんか

議会では町民の皆様の生活に直結した重要な問題が審議されています。ぜひ傍聴にお越しください。

次回定例会は

12月2日 からです

この広報は古紙を配合した紙を使用しています。

